

CHIBEN GAKUEN NARA COLLEGE

ELEMENTARY SCHOOL

智辯学園奈良カレッジ 小学部



SCHOOL GUIDE 2027



“愛のある教育”で
みらい型のリーダーを育てる



NARA COLLEGE

ELEMENTARY SCHOOL



「三つの好き」

学校が 学ぶことが
先生が 好きな子ども
子どもが 学校が
先生が 好きな親
子どもが 教えることが
学校が 好きな先生

三者が創る「三位一体の教育」
これが奈良カレッジの
学校づくりの原点です

子どもと親と
先生が一体となって
「家庭でできること」
「学校でできること」を
車の両輪にして
明るく楽しい学校づくりを
進めます

愛のある教育

子どもたちには「誰からも愛される」人に成長してほしいと願っています。

私たち教員は、児童を「我が子のように思いやり、愛情を持って接する」ことを信念とする「愛のある教育」を実践しています。

児童一人ひとりを献身的に支え、“誠実・明朗”で心豊かな人物を育むことが本学園の使命です。

教育目標

誠実・明朗

— 真心のある明るく元気な子 —

目標とする人物像

明朗で知性溢れる人
不屈の精神をもって、使命感を全うする人
自己を確立しつつ、社会性豊かな人
この世に生を受けた幸福を知る人



学校法人 智辯学園 理事長
藤田清司

あたりまえのことを、あたりまえに

智辯学園奈良カレッジ小学部は、開校以来“愛のある教育”という教育の原点を見つめ、“誠実・明朗” —「真心のある明るく元気な子」—に育てて欲しいとする親の願いを叶える教育を進めてきました。この建学の精神のもと「それぞれの子どもが持つ能力の最大開発」と、「宗教的情操に基づく心の涵養」という二つの重点目標を掲げ、勉学・スポーツ・芸術活動を通して、「感謝」の心と、「相互礼拝・相互扶助」の精神を養い、社会に貢献できる人間育成に努めてきました。とりわけ、日常生活では、挨拶・言葉遣い・礼儀・服装など、今まで社会人としてごく普通に持っていた規範意識を、今もあたりまえのこととして身につけられるよう求めてきました。社会がどのように変わろうとも、変わってはならない「不易」のものがこそが、秩序ある社会の土台だと考えるからです。いかなるときも、「ぶれない」「揺るがない」、これが智辯教育の真価であり、自信と誇りの源だと考えています。学校は勉強するところであり、人間の土台を育てるところです。「あたりまえのことを、あたりまえに」続けながら、児童に寄り添う教育を通して、未来を切り開く高い叡智と豊かな人間性を兼ね備えた人間をこれからも育成してまいります。

感謝の心と愛の絆
そして未来へ

奈良カレッジ教育の2本柱



豊かな人間性を培う

仏教の精神をもとにして
宗教的な情操・感謝の心・他人への思いやりを培います
そして、「相互礼拝、相互扶助」の精神で心を磨き
人として生きる基本を身につけます

「あたりまえのことを、あたりまえに」する習慣づくり

毎日の挨拶



挨拶というのは「あたりまえ」のことですが、心を込めて挨拶されると誰でも幸せな気持ちになります。それは自分のことを大切に思ってくれていることが伝わるからです。挨拶を元気することで学校全体が温かさに包まれた場所になります。

心を磨く宗教の授業



宗教の授業は1年生から行っています。仏教の教えをもとにして、自己や人生を見つめ直し、豊かな人間性の基礎を育てていきます。高学年になると、ディベート形式の授業も行い、自分たちで人生哲学の答えを探ることもします。

「四恩」を想う感謝祭



毎月1回感謝祭を行い、「四恩（父母、衆生、三宝、天地の恩）」に感謝し、今後の精進を誓います。宗教的情操を児童の心の中に醸成し、人としての感性を豊かにし、人を思いやるやさしい心、感謝と奉仕の心を育みます。

保護者COMMENT

自分が、多くのものや人とのつながりと支えの中で生きているということを、日々感じさせてくれる教育だと思います。そこから、自分の命を喜び、自己肯定感や周りに感謝する心、人を大切にする姿勢が自然と育っているように感じています。



児童が心から楽しめるスクールライフを目指して

子どもたちにとって学校は楽しいところであるべきです。では、子どもたちにとって楽しい学校とはどうあるべきなのでしょうか。まず、学校は勉強するところですから、「勉強がわかる」というのは大切なことです。子どもたちが、知りたいと思って学習に打ち込み、「わかった」「できた」と実感できる授業が必要です。次に、仲間がいるということが大切です。毎日一緒におしゃべりしたり、遊んだり、勉強したりできる仲間がいれば学校は楽しくなるはずです。最後に、先生との関係も大切です。先生が親身になって話を聞いてくれる。授業も児童一人ひとりを大切に、わかるまで徹底して指導してくれる。そんな先生がいれば学校は楽しくなるはずです。私たちは、児童にとっての「楽しい学校」を目指して日々教育に励んでいます。

智辯学園奈良カレッジ小学部 校長 山本博正

能力を最大に伸ばす

若者は高い理想を持って、その実現に向かって思索し
叡智を養うために勉学に励まなければなりません
良く学ぶことから、学ぶ喜びが生まれ
知る楽しみが深まり、新たな学びに発展します



充実した教科指導

教科担任制



全学年全教科で、専科の教員が授業を受け持ちます。その分野に精通し、豊富な経験を持つ教員が指導することにより、専門的な視点からの高度な指導を実現します。

習熟度別授業



習熟度に差のつきやすい算数の授業では、4年生からクラス一斉の授業だけでなく、習熟度別の授業も実施しています。児童一人ひとりの学習進捗状況に合わせて、少人数できめ細かな指導を行っています。

個別指導



個々の理解の進み具合に応じて、休み時間や放課後などを利用して、少人数の個別指導を行っています。確実に理解できるまで、丁寧に指導します。

保護者COMMENT

子どもの苦手やつまずきを見つけたら、先生が放課後に個別でサポートしてくれます。

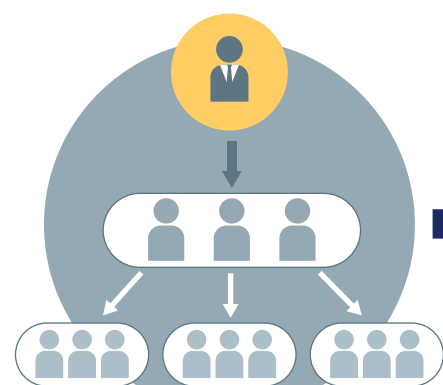
みらい型リーダーの育成



“みらい型リーダー”とは？

奈良カレッジは、子どもたちが将来、周りの人を惹きつける中心的な存在、つまり“リーダー”として、社会で大いに活躍してほしいと願っています。子どもたちを取り巻く社会の変化は年々加速度を増しています。これからのリーダーには、先の見えない状況であっても、未来を鋭く見定め、仲間とともに時代を生き抜いていく力が必要です。“みらい型リーダー”には、“豊かな人間性”と“主体性・協働性・創造性”が必要であると考えています。奈良カレッジの教育の2本柱「豊かな人間性を培う」「能力を最大に伸ばす」は、子どもたちの未来のリーダーとしての土台を育成します。

今までのリーダー像とは…？



人の上に立ち、
進むべき道を示す、力強い存在

本校が目指すリーダー



「みらい型リーダー」の資質を養う学び

P09-10 College time (C-time) 里山プロジェクト・探究プロジェクト

みらい型リーダーに欠かせない“主体性・協働性・創造性”を育む主軸となる時間。各教科と連携しながら、問題解決学習を繰り返し行います。

保護者COMMENT

子どもたちがお互いの個性を受け入れ、自分らしくいられるクラスづくりがされているのが何よりも魅力です。

一人ひとり個性が違い、頑張っていることも違いますが、多様な子どもたちがお互いの違いや強みを認め合い、尊敬し合う雰囲気があります。

P11-12 本物に触れる体験

実物を扱う、専門家のお話を直接聴いてアドバイスをもらう。それは、児童が主体的に学びに向かう原動力となり、“実感を伴った理解”へとつながります。

P11-12 1年生からの宿泊行事

本校の林間臨海学校は1年生から始まります。“自分のことは自分でできる”のはもちろん、仲間とともに“協働する力”を磨きます。

P13-14 国際人を育てる学び

国際的に活躍できるリーダーを目指し、実践的な英会話の力を身につけるとともに、異文化への理解を促します。

ここに注目！

キャリア教育講演会

5・6年生では、キャリア教育講演会を行っています。智辯学園の卒業生を中心に、実際に社会で活躍している様々な職業の先輩方から話を聴くことができます。過去に、JAXA職員、医師、研究職などの方々をお招きしました。いろいろな分野の先生方からのご講演が、児童たちにとって、将来の自分の姿を創造するための良い刺激となっています。



充実のICT教育



日本が目指す未来社会の姿といわれるSociety 5.0を生きる児童たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用は必須です。本校では、高速大容量の校内通信ネットワークを整備し、学校でタブレット端末を準備することにより、児童1人が1台を活用できる環境を整えて、未来を生きるための力を養います。

College time (C-time)

主体性・協働性・
創造性を育む教育

College time(C-time)は、"主体性・協働性・創造性"を育てるための主軸となる教科です。生活・総合的な学習の時間に、"未来志向の問題解決型学習"を6年間通じて行います。児童が自ら設定した課題について、児童自身が主役になって探究し、教師は共同探究者として関わります。学習の成果は他学年の児童や保護者など他者へアウトプットし、そこで得られたフィードバックをより深い学びへとつなげます。

里山プロジェクト



奈良カレッジは、金剛生駒紀泉国定公園内という恵まれた環境に立地しています。豊かな自然を活かし、栽培活動、環境保全の活動を行い、自然を愛し、その恩恵に対し感謝する心を育てます。栽培活動では作物をよりよく育てるための工夫を考え、試し、改善を繰り返します。また、本校敷地内には"カレッジの森"があり、人と生き物が共生できる環境について学ぶことができます。将来、持続可能な社会を実現するための問題解決に意欲を持つ人間の育成に努めます。

保護者COMMENT

教室の外には畑があり、各学年で農作物を育てています。収穫したものは家に持って帰ってきて、子どもたちが何の料理にして食べたいかを親にリクエストします。



里山プロジェクトを通して 身につく力

自然に親しみ 自然を愛する心



児童たちは休み時間に自由に田畑や森に遊びに行くことができます。授業の中では、昆虫や植物の観察、図工作品の材料集め、里山を題材にした俳句作りなどを行い、児童たちが自然と関わる時間を多くとっています。自然を愛おしむ心が醸成されます。

問題解決に向け 考え行動する力



児童自ら、作物をどのように育てたいかを栽培する前に決めます。同じ目標を持つ児童が集まり、作物の育て方を話し合います。行動に移してみて、場面ごとに振り返り、より良く育てるための改善策を考えます。栽培活動を通して、児童は問題解決の力を身につけることができます。

自然の恵みや 食を支える人々に感謝する心



「一滴の水にも天地の恵みがこもっております。一粒の米にも万人の力が加わっております。感謝の心でいただきます。」これは、本校児童が食事の前に唱える言葉です。栽培活動を通して、命のつながりを実感し、感謝する心を育みます。



奈良カレッジのSDGsへの取り組み

2030年までに持続可能でよりよい世界の実現を目指す国際目標であるSDGs。奈良カレッジでは、里山プロジェクトを通して、環境に対する高い意識を持つ児童を育成し、未来の世界に貢献できる人間としての土台を築きます。



里山プロジェクトのほか、教室でのゴミ分別など、日々の教育でも積極的に取り組んでいます！

探究プロジェクト



学年に応じて、学校、地域社会、日本、世界、地球の諸問題について、様々な視点で探究します。設定された枠組みの中で、児童が課題を見出し、その解決に向けて仲間とともにできることを考え、やり遂げます。「こどもまんなか」社会の実現に向けて、児童の主体性と協働性を育みながら、未来を創造する力を育成します。

保護者COMMENT

2年生になると、1年生や近隣の幼児さんたちを楽しませるための企画を任せられ、自発的に面白いものを考え実行している姿は頼もしいです。

多様な体験の中で学ぶ生きる力

出前授業

税理士さん・ぶどう農家さん、海の生き物の専門家など様々な分野で活躍されている方を校外から講師として招き、実際の仕事について学びます。



海の生き物ふれあい教室



ぶどう農家さんによる出前授業

ペットボトルロケット (College time)



里山を活用した理科の授業

工夫された授業展開

日々の授業では、実感を伴った理解を目指し、試行・実験・観察など様々な活動を取り入れています。

本物に触れる体験

社会見学

社会的な視野を広げるため、校外に出向き、働いている人の話を直接聞いたり、体験したりします。



香芝消防署見学



関屋フィールドワーク

宿泊行事

各学年で発達段階に応じた宿泊研修を実施しています。規律ある団体生活は、自主性や協調性、責任感を養う貴重な機会です。

1・2年生

曾爾林間学校 (1泊2日)

高原散策や木のコースター作り、キャンプファイヤーなどのプログラムを行います。
場所：奈良県宇陀郡曾爾村



3・4年生

加太臨海学校 (1泊2日)

磯観察、キャンプファイヤーなどのプログラムを行います。
場所：和歌山県和歌山市



5・6年生

宮津臨海学校 (2泊3日)

天橋立の展望や、野外炊事、カッター活動などのプログラムを行います。
場所：京都府宮津市



国際人を育てる学び

異なる文化を理解し、広い視野をもつ国際人としての資質を高めるためのファーストステップとして楽しく英語の初歩を学びます。



国際的に活躍できるリーダーとしての資質を高めるため、実践的な英会話の力を身につけるとともに、異文化への理解を促す学習を進めます。楽しい学習の中で、英語の4技能である「聞く」「話す」「読む」「書く」力を高めます。

1年生からの英会話

小学部の英会話プログラムは、早い時期からコミュニケーションに重点を置き、1年生から週2コマ実施しています(5・6年生は週1コマ)。ICTも活用しながら、低学年は歌やゲームなどを通して、ネイティブの先生と一緒に英語に慣れ親しみます。生の英語を「耳で聞き、発音をまねる」、その繰り返しで習得への第一歩です。高学年は様々なシチュエーションを設定し、英語で自分の考えを述べたり、友達の意見を聞いたりします。

Teacher's Voice



Mr. Jeremy Carlson ジェレミー・カールソン先生

経験上、英語を習得することは、批判的思考、創造力、コミュニケーションといった「ソフトスキル」を育成する鍵であり、これらはグローバル化する世界において、将来のリーダーシップに欠かせないものです。本校の選定したカリキュラムは世界的に認められている教材を使用し、児童たちが将来のグローバル社会において、自信を持って活躍できる人になれるよう指導しています。オーストラリアの学校との交流は文化的な視野を広め、多様性とグローバルな視点を育む機会を与えます。ぜひ、私たちの仲間に加わることを検討していただくと嬉しいです。

In my experience, mastering English is a key that develops "soft skills" like critical thinking, creativity, and communication, which are essential for future leadership in a globalized world. Our selected curriculum uses globally recognized materials, preparing our students to become confident and capable pioneers of tomorrow's global society. Our Australian school exchanges provide valuable cultural insights, fostering an appreciation for diversity and global perspectives. I would be delighted if you would consider joining us.

レッドランズカレッジとのオンライン交流会



オーストラリアのブリスベンにある本校の姉妹校、レッドランズカレッジの日本語を専攻している生徒と、オンラインで交流しています。日頃学習してきた英単語やフレーズを使って、ネイティブスピーカーとの会話を楽しみます。また、日本の文化を伝えたり、オーストラリアの文化を教えてもらったりして、異文化への理解を図ります。

TOEFL Primary®

小学校の外国語活動(E-time)・英語の授業で育んできた英語力がどれくらい身についているかを測ります。本校では6年生は全員、1年生から5年生までは希望者が受験します。

オーストラリア修学旅行



6年間学んだ英会話学習と宿泊行事の集大成として、国際理解を深め、集団生活の中で仲間との絆を強めることを目的に、4泊5日(令和6年度実績)を過ごします。レッドランズカレッジを訪問して現地の生徒と英語で会話をするほか、シドニーを観光したり、オーストラリア固有の動物と触れ合ったりするなど、様々なプログラムを楽しみます。



学園の一日



登校



昼食



ご真言・ご宝号



休み時間

年間行事

1学期

- 4 1学期始業式
入学式
オリエンテーション(1年生)
球技大会(5・6年生)
防火避難訓練

- 5 春の遠足
防犯教室
児童会役員任命式
不審者対応避難訓練

- 6 水泳実習
臨海学校(3・4年生)
臨海学校(5・6年生)

- 7 中学部説明会(6年生)
1学期終業式

- ## 2学期
- 8 2学期始業式
中学部授業体験(5年生)

- 9 夏休み作品展

- 10 林間学校(1・2年生)
秋の遠足
奈良県警察音楽隊による演奏会

- 11 運動会
マラソン大会
小中交流会

- 12 TOEFL Primary®
2学期終業式

3学期

- 1 3学期始業式
漢字検定

- 2 文化祭
オーストラリア修学旅行

- 3 算数検定
卒業式
3学期終業式

(令和7年度)

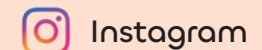
長期休暇

休業日は原則以下の通りです。

- 日・祝日以外に毎月第2土曜日
- 夏休み:8月1日～23日
- 冬休み:12月25日～1月7日
- 春休み:3月24日～4月6日

参観日

授業参観や保護者会、教育講演会や夏休み作品展、運動会、文化祭など毎月1回程度は学校へお越しいただく機会があります。



学校行事の様子はInstagramをご覧ください。



<https://www.instagram.com/naracollegeel/>



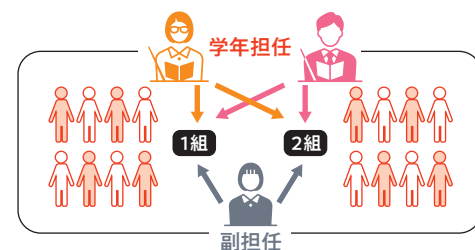
1～3年 月～金曜 6限まで 4年 月火木 7限 水金 6限 5・6年 月火木金 7限 水 6限 全学年 土曜日は4限まで (令和7年度より40分授業)

6限下校…14:40 7限下校…15:20 最終下校…16:00

2025
導入

チーム担任制

より良い「愛のある教育」を実現するため、学年担任2名がチームで学年児童全員を指導する「チーム担任制」を導入しています。担任同士が両方の学級に携わることで、より多くの目で児童たちを見守ることができます。さらに、各学年に副担任を配置し、充実した体制を整えています。



よさこいソーラン活動

令和6年度に活動を開始し、2～6年生の児童約80名が参加しています。週2回、放課後によさこいソーランの練習に励んでいます。文化祭のほか、地域の市民団体のイベントなどに出演し、元気で迫力のある演舞を披露しています。

自主性と協調性を育むクラブ・委員会活動

- クラブ活動
 - ソフトボール
 - ドッジボール
 - バドミントン
 - バスケットボール
 - 音楽
 - 演劇
 - IT
 - 家庭科
- 委員会活動
 - 代表
 - 放送
 - 図書
 - 環境美化
 - 保健体育

(令和7年度)



運動会



秋の遠足



春の遠足



水泳実習



球技大会



Q.1 好きな教科は何ですか？

- | | |
|-----------|------------------|
| 第1位
図工 | 第3位
算数 |
| 第2位
体育 | 第4位 College time |
| | 第5位 理科 |

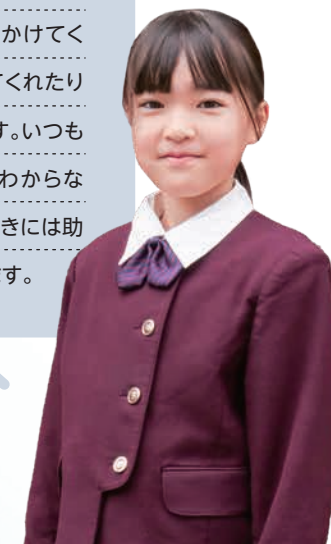
先生たちが興味を持たせる授業をしてくれるし、みんなで集中して勉強できる環境なので、勉強がどんどん好きになりました。どの教科も好きなので学校が楽しいです。



Q.3 好きな行事や楽しみにしている行事は何ですか？

- | | |
|---------------|------------|
| 第1位
林間臨海学校 | 第3位
運動会 |
| 第2位
修学旅行 | 第4位 文化祭 |
| | 第5位 遠足 |

やさしい先生がたくさんいます。たくさん話しかけてくれたり、話を聞いてくれたりして毎日楽しいです。いつも一緒にいてくれてわからないときやこまったときには助けてくれて安心します。



児童の皆さんに聞きました！

“奈良カレッジの魅力”

学校の里山は生き物の多様性が保たれています。学校でアゲハ、カナヘビ、トカゲ、ヘビなどのいろいろな生き物に会えることがうれしいです。



Q.2 好きな場所はどこですか？

- | | | |
|-----------|-----------|------------------|
| 第1位
教室 | 第2位
里山 | 第2位
新しくできた図書館 |
|-----------|-----------|------------------|

入学したときは知っている人がいなくて、友達が作れるかなと心配だったけど、みんなやさしくて、話しかけるとすぐに友達ができました。今はたくさん友達ができて楽しいです。



Q.4 休み時間によくしていることは何ですか？

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| 第1位
友達と話す | 第3位
鬼ごっこ |
| 第2位
ボール遊び
(ドッジボール・野球含む) | 第4位 虫取り |

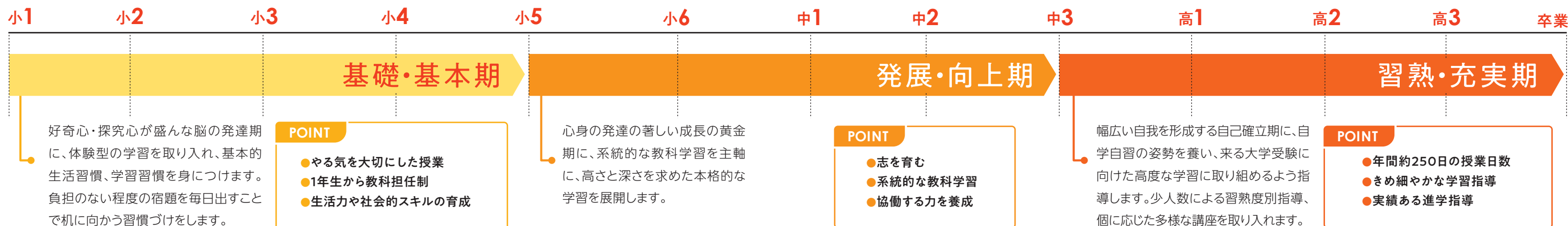
月に1回の感謝祭で、お経をお唱えしながら感謝することの大切さを思い出します。家族がしてくれる小さなことでも、いつも家族にありがとうと言うようになりました。



小学部からその先へ



奈良カレッジでは12年一貫教育にこそ真の「ゆとり」があると考え、子どもたちの発達段階に応じて総合的な学力を身につけられるよう継続的な教育を進めています。一貫教育では幅広い年齢の児童生徒が同じ教育環境で生活することに大きな意味があります。年齢の異なる縦の集団で活動することは、そういったことが地域での日常から姿を消している昨今、望ましい人と人との関係を育て、社会性の育成を促す絶好の機会といえます。熟成された人間関係に支えられ、充実したカリキュラムのもとで、生き生きと、のびのびと子どもたちの夢を育てたいと願っています。



中学部・高等部 3つの教育プログラム

1 キャリアプログラム



夢や志の具体化。それによって学びの方向性が定まり、同時に自ら学びたいというエネルギーが生まれます。その集大成として中学3年生の1年間、自分が将来携わる「未来の仕事」を探究します。ナレッジキャピタルで実施する企業ワークショップでは、価値を創造する方法について学び、仲間とともに新しい商品やサービスを生み出すアイデアづくりに挑みます。

キャリア教育発表大会



1年間チームで取り組んだ「未来の仕事」への探究活動の成果を発表する大会が開催されます。中学3年生として保護者や後輩の前でも堂々たる発表をしています。

2 グローバルプログラム



多様な世界の人々と協働することが求められる現代、奈良カレッジでは国際社会で活躍するための力である「グローバル・コンピテンス」を養うべく、高1・高2の全生徒を対象にグローバル探究プログラム(GCP)を行っています。さらに、その集大成としてシンガポール企業に向けたビジネス提案型プログラムを実施しています。

アメリカ短期留学



アメリカのヴァージニア州に提携校をもち、現地ホームステイを含めた2週間の短期留学を実施しています。英語力の向上だけでなく、国際社会に通用するマインドセットを身につける機会となっています。

シンガポール・マレーシア修学旅行(4泊5日)

異文化体験を通して、世界がぐっと身近に

シンガポールとマレーシアは、多様な文化が息づく魅力的な国々です。近代的な街並みと歴史的な建造物、そして多文化が融合したアジアの文化は、普段の授業だけでは学べない生きた文化を体験させてくれます。マレーシアでの現地学生との交流では、日本とマレーシアの文化を紹介しあったり、一緒に伝統的な遊びを体験したりします。



飛び交う英語、自信につながるコミュニケーション

シンガポールとマレーシアでは、英語が共通語として広く使われており、日常のあらゆる場面が英語を「使う」実践の場となります。現地の大学生とシンガポールを1日観光するプログラムは、これまで学んできた英語が通じる喜びを感じ、「もっと話したい!」という意欲が湧くよい機会です。

3 STEAM教育プログラム

プログラミング、CGや動画作成、生成AI利用などのICTスキルが、これからの社会を生きる上でとても大切です。仲間と協力しながら、これらのスキルを身につけることで、様々な問題を解決する力を育みます。

中学1年



様々なテーマについてグループでの対話を通じて自己を開示し、他者の意見を取り入れて新たな発想を得ます。さらに、ICTツールを活用して成果をプレゼンテーションや発表で示し、自己表現を行いながら、効果的な伝達方法を探究する活動を行っています。

中学2年



身近なテーマでのプレゼンテーション作成・発表や、Web制作・プログラミングの基礎学習を通して、協働する姿勢や自分の考えを表現する力を育むとともに、ICTツールを活用するスキルを身につけます。

中学3年



他者の言葉に真剣に耳を傾け、共感をもって受け止め、それを自分の考えに取り入れながら思索を深めます。対話とデータ協働作成を柱とした、STEAMの探究学習に取り組んでいます。

卒業後の進路

中学生

前田 桃歌 (小学部14期生)
智辯学園奈良カレッジ中学部3年生

私の小学部生活で、特に強く印象に残っているのは、図書室での先生や友達との時間です。私は5、6年生の2年間、低学年に紙芝居を見せたり、先生のお手伝いをしたりする図書委員会に入っていました。ですが、ちょうどそのころは、コロナウイルスの感染拡大がピークのときだったので、紙芝居はパソコンに録画しての発表となりました。昼食中の発表となったため、先生方や曜日やスケジュールについて何度も話し合ったことをよく覚えています。本は知識や新しい感情を学べる一番よいツールだと思っています。中学生になった今も、本の楽しさを伝えたくて、新しい図書館の図書館サポーターとして小学生達にいろいろな発表をしています。



大学生

原 湧大 (小学部10期生)
大阪大学 工学部 1年生

僕は現在、2年生以降の専門的な学習に向けて基礎的な学問を学んでいます。そうした学びを進めるうえで欠かせないのが、仲間との協力です。グループワークや勉強の際は一人のときよりも視野が広がり、新しい発見や考えが見つかります。このことに気づけたのは、智辯学園奈良カレッジでの経験が大きいと思います。例えば運動会では、児童が応援合戦の掛け声や振り付け、旗のデザインなどを自分達で考え、互いに意見を出し合い、協力することでよりよいものを作るといったことがありました。このような経験が、学びや人との関わりを支える土台になっていると感じています。



高校生

菊池 伯 (小学部13期生)
智辯学園奈良カレッジ高等部1年生

小学部にいたころは、校舎の裏にあるカレッジの森でよくカナヘビやミルワームなどの動物や虫を捕まえていました。また、当時は歴史が好きで、図書室にたくさんあった偉人のマンガばかりを読んでいた。最初は別々の物語だったのに、より多くの本を読んでいるうちにばらばらだった物語が繋がっていき、大きな歴史になるのが楽しかったことを覚えています。高校生になった今、僕は生物学に興味を持つようになりました。たくさんの細胞が集まって1つの身体を作り上げ、その体を動かすという生物について学びたいという思いは、小学生時代の自然の中での体験や、歴史への興味がきっかけになっていると思います。



大学生

辰巳 奈那子 (小学部7期生)
名古屋大学 農学部 4年生

私は現在、大学でタンパク質の研究に取り組んでいます。農学部で研究を志すようになったきっかけは、小学部での学びにあります。放課後の魚の解剖や自由研究での納豆菌の観察を通して、生命の仕組みを探る楽しさを感じました。また、先生に自主学習ノートを見ていただけたことも学ぶ意欲につながりました。自ら考え、試し、学ぶことの面白さを教えてくださった小学部での経験が、今の私の原点になっています。



社会人

鎌田 仁美 (小学部2期生)
近畿大学病院総合医学教育研修センター
研修医2年目
最終学歴: 福岡大学医学部医学科

私は現在、大学病院で研修医として勤務しています。小学校で学んだ「挨拶を丁寧にすること」「時間を守ること」「周囲の人を大切にすること」は、今も私の仕事の根幹にあります。職場では、患者さんや同僚との信頼関係が何より大切だと実感しております。その信頼は、日々の小さな言葉づかいや態度の積み重ねから生まれるように思います。小学生のころに身につけた基本的な生活習慣や人との関わり方が、今の自分を形づくる確かな土台になっています。



社会人

大西 遼哉 (小学部1期生)
近畿車輛株式会社
最終学歴: 大阪大学外国語学部アラビア語専攻

「自分達がこの学校の道を作っていくのだ」という先生の言葉をよく覚えています。私は鉄道車両メーカーに勤務しており、海外営業として中東地域を担当しております。異なる文化を持つお客様のニーズを汲み取るのは難しいですが、今まで電車が走っていなかった地域に線路を敷き、電車が走り、街が発展していく様子を見るとすごくやりがいを感じます。小学部では前例が無い中で活動でしたが、決められたことをするのではなく、自分達でどうしたらいいのかたくさん考え、それぞれが主体性を持ってチャレンジする機会をたくさんいただきました。たとえ失敗しても挫けず、諦めずに主体性をもって取り組む姿勢を育てていただいたのは、カレッジだからこそだと感じています。



施設紹介

周囲の自然と調和した低層の円形校舎に、児童たちの能力を最大に伸ばすためにふさわしい施設を備えています。2024年4月からは新しく創立20周年記念図書館の供用を開始し、より充実した勉学環境が整っています。



奈良カレッジ全景

創立20周年記念図書館 (2024年新設)



新たな学びがここから始まる

延床面積1938.4㎡の広大な学びのスペースを有する創立20周年記念図書館は、蔵書可能数約55,000冊を誇り、児童生徒の学習を支えます。館内には、プレゼンテーションエリアのほか、グループでの探究学習に適したエンカウンスクエア、最新のICT環境を備えたインタラクティブラボなど、多様な学びの場があり、児童・生徒の学びに向かう熱量が高まります。



プレゼンテーションエリア



書架



エンカウンスクエア

Facility



教室



憩いの広場



講堂



最上座席 (講堂ステージ)



第1体育館



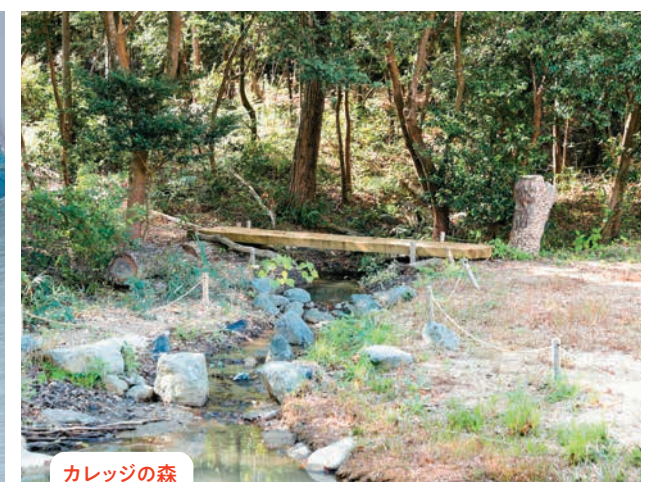
遊具の広場



小学部図書館



飛翔閣



カレッジの森

制服



入学に必要な諸経費

諸経費は以下の通りです。(令和7年度)

1 入学時の費用

入学金	200,000円
制服、制定品代	約160,000円

※上記のほかに「特別寄付金」として、1口100,000円(3口以上とし口数は任意とする)のご協力をお願いします。

2 1年間の学費

授業料	468,000円
諸会費	103,400円
預かり金(教材費など)	94,000円

※1年間の学費については改訂されることがあります。
※別途修学旅行費が必要です。

給食

週3日(月・火・水)は給食、他の3日(木・金・土)はご家庭からお弁当を持参していただきます。また、アレルギーのある児童や、手作り弁当を食べさせたいという場合は毎日弁当持参も可能です。



入学試験の詳細

- 募集人員** 新1年生約60名(男女)
- 通学範囲** 通学範囲は特に定めていません。ただし、保護者と同じ居住から通学することを原則とします。
- 試験の内容・方法** ペーパーテスト、記憶テスト、個別テストなど。
- 親子面接** 保護者は両親を原則とし、親子面接の形でを行います。
- 合格発表** インターネットにより発表します。

通学方法

近鉄大阪線関屋駅、南大阪線上ノ太子駅、JR大和路線高井田駅から、安全のため通学バスを運行し、全員にご利用いただいています。遅刻や早退の場合は、個別に対応しています。自家用車による送迎は、児童の自立を考え、また、周辺の交通の混雑を避けるためにも、特別の場合以外は控えさせていただいています。

対象学年
1年生
～
6年生

学内アフタースクール(放課後児童預かり)

智辯学園奈良カレッジ小学部
キッズアフターカレッジ



校内の施設で放課後を安心・安全に過ごせます。子どもたち一人ひとりに寄り添う指導方針のもと、指導員が放課後の生活を丁寧にサポートします。他学年と交流しながら多彩なプログラムを体験してもらいます。

預かり時間 平日 授業終了後～19:00 長期休業期間 8:30～19:00

放課後学習 学習教室にて無学年進級式テキストをもとに、勉強する習慣や勉強の仕方を身につけます。

アクティビティ 教育・体験型イベントなど多彩なプログラムをご用意しています。

習い事 プログラミング・サッカー・ダンス・そろばん・硬筆など



アフタースクールは民間学童保育『明光キッズ』に運営委託しています。

【問い合わせ先】キッズアフターカレッジ
TEL. 070-1584-4359

地域別在籍児童数



防犯・防災対策

万全の安全対策で、児童たちの学校生活を守ります。



併設校



智辯学園奈良カレッジ中学校・高等部
奈良県香芝市田尻265番地
TEL. 0745-79-1111

兄弟校



智辯学園中学校・高等学校
奈良県五條市野原中4丁目1番51号
TEL. 0747-22-3191

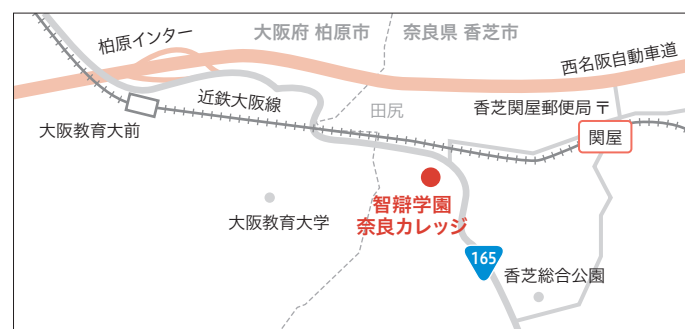


智辯学園和歌山小学校・中学校・高等学校
和歌山県和歌山市冬野2066番地の1
TEL. 073-479-2811

奈良・大阪府県境に近く通学に便利です。

各駅の時間は、近鉄関屋駅・上ノ太子駅、JR高井田駅までのおおよその所要時間を示しています。

※図中の時間は急行の利用なども考慮していますので、不整合があります。(2025年10月現在)



近鉄大阪線関屋駅より徒歩15分
西名阪自動車道柏原インターより5分／
香芝インターより20分

〒639-0253 奈良県香芝市田尻265番地
TEL. 0745-79-1111 FAX 0745-79-8852

イベントの予約など、詳しくはウェブサイトよりご確認ください。

<https://www.chiben.ac.jp/naracollege-el/>



各種SNSで智辯学園奈良カレッジ小学部の最新情報を発信しています！



Instagram

<https://www.instagram.com/naracollegeel/>



LINE

@114vsddw



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。